

八田 郁子 個展

HATTA Ikuko solo exhibition

ちょうどいい存在感

This is just right

KUNST ARZT では、4年ぶり3度目となる八田郁子の個展を開催します。八田郁子は、ひそかな仕掛けで生活をアートに変換するアーティストです。日常風景的な作品にはネタ的な「答え」があり、鑑賞時よりも、むしろ日常に戻った時に、じわじわと来る作品群です。本展では、商品箱の片面を揃えた状態で柱状に積み上げた「pillar」をメインに、新作・過去作の小さい作品を集めた小ネタ集的な展覧会の構想です。ご注目頂ければ幸いです。

(KUNST ARZT 岡本光博)



経歴

1991 大阪府大阪市生まれ
2014 成安造形大学芸術学部芸術学科 現代アートコース卒業

展覧会

個展

2014 「between Art and Life」(KUNST ARZT)
2015 「いつもの所で」(KUNST ARZT)

グループ展

2011 第六回湖族の郷アートプロジェクト (大津市堅田)
2012 グループ展「ゆとり主義」(Gallery1963 / Gallery Cube)
2013 日吉大社芸術祭 (日吉大社)
2013 日韓交流展「add me!」(海岸通ギャラリー CASO)
2013 余呉まるごと里山芸術村 2013 (旧余呉小学校)
2013 主張てん (GALLERY ARTISLONG)
2014 日韓交流展「add me! carry more」(KEPCO ART CENTER)
2016 time lake 06「茶の間 / 庭先」(GALLERY ARTISLONG / いのくま亭)
2017 彫刻 tomorrow ー6 大学推薦 若手の饗宴ー (ギャラリーマロニエ)

2019年11月19日(土)から24日(日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

アーティストステートメント

日常生活の中にある、非日常感に興味を惹かれます。
見慣れたものたちがふと別の顔を見せる時、何の変哲も無い普段の生活もこの世界の一部であることを再認識させられ、今までになかった視点で日常生活を眺めることができるからです。
非日常感を作り出す装置としての作品を制作し、発表していきたいと考えています。

展覧会ステートメント

いつも見ているものだけど、ちょっと違う。
その違いは置き方の違いなど、誰にでも直すことのできる些細な違いである。
日常の風景に少しだけ手を加えることで、知っているものだが違和感を感じる、主張しすぎないが無視もできない、そんなちょうどいい存在感を作り出したい



個展 「いつもの所で」 展示風景 2015年



bookstart bookend
2016
本、ブックエンド



Loop (マッチバージョン)
2015
クッキングトイ、他



escape
2013
段ボール xx